

【開催レポート】第 67 回大阪例会 「オンライン診療と AI 活用で広がる診療の可能性」を開催

2025 年 2 月 15 日(土)、アットビジネスセンターPREMIUM 新大阪にて「ダイナミクス大阪例会」を開催いたしました。ダイナミクス例会は、「Dynamics」の活用事例をはじめ、クリニック運営の実践知や医療 DX に関する最新動向などを共有する場として定期的に開催しております。第 37 回のテーマは「オンライン診療と AI 活用で広がる診療の可能性」です。本記事では、オンライン診療と AI 活用に関するご講演内容の概要をご紹介します。

■「医療 AI と診療の未来」



辰巳 陽一 先生（たつみ内科クリニック／京都府）

AI 自体やその医療への活用事例などの基礎知識の解説から、音声入力のコツや活用方法まで幅広くお話しいただきました。2 社の音声認識・AI 要約製品を利用した際の精度や要約結果の実例もご紹介いただいた上で、「音声入力 & AI 要約は業務効率向上に貢献するが、制度やセキュリティを考慮した慎重な導入が必要」と結んでいます。

永井 規晴 氏（kanata 株式会社／kanaVo ベンダー）

kanavo の開発経緯や導入効果、料金プランをご説明いただきました。

馬 劭昂 氏（株式会社 Pleap／medimo ベンダー）

medimo のコンセプトに加え、利用方法や精度を実演でご紹介いただきました。

質疑応答は辰巳先生、永井氏、馬氏を交えて行い、音声認識にとどまらず画像認識による診断を含めた AI の将来性にまで話が広がり、盛り上がりを見せました。

■「オンライン診療～ダイナミクスと歩んだ 6 年間～」



小林 大樹 先生（西小山クリニック／東京都）

オンライン診療の実施経験から見えてきた、電話診療との違いやメリット・デメリットや、オンライン診療は対面診療の平均診察時間の違いについてお話しいただきました。診察時間が異なる 2 つのサービスを提供することが患者満足度のジレンマの解消につながるという発見もご共有いただきました。

また、これからオンライン診療の実施を考えている先生にも、既に実施している先生にも役立つ、対面診療との組み合わせる方法や、Dynamics のカスタマイズによる効率化など、運用の工夫についてもお話しいただきました。

当日のプログラム

1. 「ご挨拶」

森井 俊秀（株式会社ダイナミクス代表取締役）

2. 「診療に役立つ情報など」

鵜川 邦夫 先生（鵜川医院／神奈川県）

3. 「ダイナミクス開発部門よりこれから取り組みすること」

株式会社ダイナミクス 開発部

4. 「医療 AI と診療の未来」

辰巳 陽一 先生（たつみ内科クリニック／京都府）

永井 規靖 氏（kanata 株式会社／kanaVo ベンダー）

馬 劭昂 氏（株式会社 Pleap／medimo ベンダー）

5. 「オンライン診療～ダイナミクスと歩んだ6年間～」

小林 大樹 先生（西小山クリニック／東京都）